



## 新入試とは？ 学力の3要素とは？ 何が変わる？

現3年生が受験する2021年度入試からスタート！！

### (1) 入試区分の名称の変更

「一般入試」→「一般選抜」、「AO入試」→「総合型選抜」、「推薦入試」→「学校推薦型選抜」

### (2) 新入試で重視されるのは？

新しい入試区分では「学力の三要素」がより重視され、どの入試区分でもバランス良く評価する入試に変わる。一般選抜は学科試験だけではなく、志望理由や高校での取り組みなどの主体性を積極的に評価したり、総合型や学校推薦型では学力を測る学科試験を取り入れたりする。 現在の入試区分よりも課される試験科目が増える大学もありそうだ。

### (3) 「学力の三要素」とは？→ 高校教育改革や大学入試改革を進める上での基本的考え

①「知識・技能」 ②「思考力・判断力・表現力」 ③「主体的に学習に取り組む態度等」

\* 大学入試の募集要項では「主体的に学習に取り組む態度等」が「主体性・多様性・協働性」として頻繁に用いられるようになっている。

### (4) 「学力の三要素」の指標は何か？

①「知識・技能」 ②「思考力・判断力・表現力」・・・共通テストや大学個別試験

③「主体的に学習に取り組む態度等」・・・調査書(学校で作成)

「学び・活動の記録」(生徒が作成)

\* 「学び・活動の記録」(生徒が作成) ← 日々の活動をデータとして記録し蓄積することが大切  
部活動などの課外活動記録、総合探究活動の記録、資格・検定、表彰関係、ボランティア活動など

### (5) 大学入学共通テストへの移行 ※詳細は、「進路だより 第2号」に記載した。

新しい大学入試で最も変わるのは、「大学入試センター試験」が「大学入学共通テスト(共通テスト)」になることである。 共通テストは、教科・科目数がセンター試験と変わらないため、一見同じような試験に思える。しかし、センター試験よりも思考力や判断力を測るための問題が増える見通しである。

一方で、センター試験の大原則である「高校で学習した内容の確認」という点も共通テストでは引き継がれるので、学校で履修したことはしっかりと理解しておくことが必要である。

●総合型選抜、学校推薦型選抜については次ページ



## ◆大学入試に関する基礎知識◆

### 「総合型選抜(AO入試)・学校推薦型入試(推薦入試)制度について」

大学に合格する方法として、一般選抜以外に、従来の名称でいう「AO入試」や「推薦入試」がある。大学側が、やる気と能力のある生徒を、他の大学に先駆けて早めに確保しようとして広まってきた歴史がある。

#### 総合型選抜(旧AO入試)

#### その大学への入学を強く志望する受験生のための入試

「AO入試」は、書類や面接などで受験生のやる気や適性を審査するもので、実施する大学は年々増加してきた。私立大学では大半が導入しており、文科省によると国公立大学では全体の約半数が実施しているという。総受験生に対する割合で言えば、全体の1割に相当する受験生がAO入試によって合格しているようである。

しかし、AO入試を実施してきた一部の私立大では、基礎学力の低下した大学生の増加が問題になっている。国公立大学の中でも、AO入試で入学した学生の成績の追跡調査をしたところ、他の学生よりも成績が低いとの報告がある。また、一部の私立大などが早めに学生を確保しようと、早いところではAO入試の合格者を8月、9月のうちに発表していたことも問題視されてきた。そのような背景のもと、AO入試の内容の見直しの必要性が唱えられるようになってきた。

#### ※選考方法

面接・小論文・課題プレゼンテーション・グループディスカッションなど

#### AO入試→ 総合型選抜への改称に伴う、入試の主な変更点

- ①面接のみならず、小論文やプレゼンテーション、教科や科目のテストなどを課して、学力を測るようになる。
- ②各選抜の出願時期や合格発表時期が変更になる。従来のAO入試は出願受け付け開始は8月だったが、総合型選抜は9月になる。合格発表の時期はAO入試では定められていなかったが、総合型選抜は「11月以降」と定められた。

#### 学校推薦型選抜(旧 推薦入試)

#### 活動実績や志望動機・適性で自分をアピールする入試

条件に合えばだれもが出願できる「推薦入試」がある。ほとんどの私立大学で実施され、国公立大学でも95%の大学で公募推薦制度を設けている。各高校から推薦人数枠が決まっていることもあるし、国公立大学を中心とした多くの大学において評定平均値の条件がある。また、その他の活動実績の条件があったり、なぜその大学・学部を志望したのか、「志望理由書」を長い文章で書かなければならない。自分が高校時代に何をしてきたか、大学生活で何を学びたいか、自分に適性があることを述べて大学側にアピールすることが必要とされる。学業成績が基準以上で決まり切った答えを面接で答えれば良いというわけにはいかない。

\*国公立大の公募推薦では、共通テスト受験が必要な場合と必要がない場合がある。また、大学独自の学科試験が課される場合、小論文やプレゼンテーションが課される場合、面接の中に学力を問う内容が組み込まれている場合など、大学によって様々である。よく調べ対応しなければならない。

#### 推薦入試→ 学校推薦方選抜への改称に伴う、入試の主な変更点

- ①面接のみならず、小論文やプレゼンテーション、教科や科目のテストなどを課して、学力を測るようになる。・・・総合型選抜と同様
- ②出願受け付け開始は11月で従来の推薦入試と変わらないが、これまで定められていなかった合格発表時期は「12月以降」となる。